IJ

スナ

24

8

日

者インタビ

年

"いちのせき市民フェスタ24"開催 東磐地区技能士会「ものづくり体験教室」で参加

全に合わせて、 っのづく、 ・な子」「焼き巣/ ・な神園・保育園児、 ・な神園・保育園児、 ・ながいた人の ・ながられるといっのづく、 ・のでく、 多つ家イ「コに体お たづ東民ア で東 一参験聞東 てキ椅対磐当のく磐フ 産の合 作いの庭バ最 子応地 がもし近ナー 加教 日 でり地 思う。 初多なは、 者室 。区は 体 区 用 L ₅₉技 めいど てたの金 取験技タで日 \mathcal{O} 30 能天材教能 名十年, おヒ材 のめ工槌 士候 能 L しった、 真 会がち千 キに • 士 い大 工が釘 やをは き 子 も開の厩 よ「で各ど恵ま参「催せアいし技も小しペ箱様8まし加もさきイおく量あ学たン」が名れた1のかっ る。人きり さ具な • \mathcal{O} んをいドー気な毎 方 つ長 いて持 が持ごラ のし こんのさん(妹) 保 特子を作りました を槌を使うのが難し を地してどうでした こんのさん(姉) 小学: 大変だったところ 打つのが難しかった 場つたら、絵を書いても **巣箱を作った理由 夢加してどうでした 参加してどうでした** 斜めの屋根を作るか



ッグを作りた





未箱を作

いりました

かもれ

しば、

な鳥

れ

学 2



"胆江キッズワーカーズ2024"開催 奥州金ケ崎地区技能士会から講師参加 開奥2め意験を しあ10ら てか る時れ当 2 ら奥催州4一欲 も、分外を Н ブの 工区 7 0 今 金 2

ĺ スさ | 開70は ス会 人 て t にとほ15 士 1 駆同どプ

け時の一

てに小ス

まのがけ

ーーマスラーーマンスラーーマーマーマーマーマーマーマーマーマーで作る経験が少ないのでコツを教えるとうまく作っている。子どもたちは中で作る経験が少ないのででしたといのでではないのでである。子どもたちは中ではないのでは、「大工・わからも、「大工・わかった技能士の皆 でてすかたの「したいくら参ちブ大地た。] る。子が訪れて フにし 次 会 花 々 が 本 子ざ設 を 見を節作で 自伝りさ ・ども んけ どで 分えやん の花せモに 0

に吊るして、鳥が早くいかった。帰ったら、いかった。帰ったら、いかの屋根を作るとこれしてどうでした

て、鳥が早く喜。帰ったら、宮

、 来庭ろ てのが

す 対胆 さ市」キと充れ水が、ブ る なました 、スワート スワート こで仕り 実小 一を仕際学 セ20カ生事の4 ン日 | 成に仕り (日) 2 るすを年 タ Ì すを年 でに0たる体生

加者インタビ







しい巣箱にも鳥が来る。 家の巣箱が壊れた 参加してどうでした 来たたての ほで、 い新 掛

大変だったところ 【大工さん】 って難しかったノコギリで切るとき引 まぐちさん か**た**た 学 4 を真 たい 0 直ぐ

こに使いたい。帰ったら、絵を書い

てま

保育

袁

地ケ

も年区崎

2かで地

に加動能

の職らの区

で種参活技

取講しと士 材師てし会

ľ

カン

0

た

加年2

は

工



す

う

つ使



花の種類をまとめた ところを工夫しました 類をまとめたり する

在

岩手県技能士会会報 第18号

令和6年度岩手県卓越技能者表彰式・第66回岩手県職業能力開発促進大会のご案内



ジらョの ⑥ 記岩 $\widehat{1}$ 技能 ⑦大会宣言 彰 イ \bar{O} 所時 通 能者) 作品展示) 展示:被表彰 称ア

表彰(岩手県

知

事

表

令和6年度岩手県技能士大会開催のご案内

式 典

于県卓越技能者 米訓練等#

念講演 ンナーブランデ 手 県職業能 力 開 1 発 光協会長 ブ で伸ばす、 表彰

ح

れ

カ

※ 画

[像は令

和 5

年

・度の様子です

うでホッとしています。

る編集者には辛い秋でし

が青くなる」を実践してい

たが、今年は出来が良さそ

サンゴが赤くなれば医者が記録的な不作となり、

採用力 ブカフェいわて (仮題)」 牛 崎 志

被表彰者

(卓

越

技能者

青年卓

越

和5年度の様子です

画

像

は令

内 皆さんのなり の参加をお待ち上催予定です。 L 7 大会は、 1 ま 左

容回

で

お、参加費は無料ではんの参加をお待ち

です

L

て

1

ます

V 11 わ月

イーナ) 7 階小田島かて県民情報交流なり19日(火) 13時から

島セら

タ

組ン

☆ほ

5

る

岩令

開手和

選催予定です。具職業能力開発促進大会は、6年度岩手県卓越技能者表彰

品者表彰:

左式

の第

内 66

記 •

場日 加所時 サ12 ン月 セ12] 日 * ル 盛本) 岡 15 11階ダイヤエ3時から モ ンド

(1)大会参り 料

(2)懇 親会 費加 8 千無円料

内容

「遠野地区技能士会の活動に ○全国技能士連合会会長表彰伝 (2)地区技能士会活動報告 (3)講演 伝

遠

12

0

1

7

仮

りはございませんか。

昨年は猛暑によりリン

たが、皆さん体調にお変わ 録的猛暑が続いた夏でし

昨年以上に

30度超えの記

野 地 親井之区技 文雄 能 士 会 岩 手 県 職 業 能 力 開 発 協

 $\frac{4}{2}$ 懇







やしていきたいと考えてい

一人でも多くの会員を増

動をお知らせすることで もありますが、地域での活

散という残念なお知らせ

盛岡地区技能士会の解

能士会の活動を取り上げ

士会、奥州金ケ崎地区技



解散のお知らせ

盛岡地区技能士会

の絡解年能が残 でが散度士、念 おあし末会盛な 盛岡地区は 知 5 しのっ和区 せ た連て 5 技 す

令和6年10月21日 発行日

発行元 岩手県技能士会 020-3615紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内 Tel.019-613-4620 Fax.019-613-4623 E-mail:iwate@noukai.com

発行責任者 岩手県技能士会専務理事 鈴木一史

消されそうで何よりです。 が本番を迎えたことで解

本号では、東磐地区技能

りましたが、

実りの秋」

騒ぎになった時期もあ 方で、店頭から米が消